

< 共通論題 >

中央銀行におけるビジネスエコノミスト

中央大学 藤木 裕

パネル・ディスカッションでは、以下の内容について報告する。

まず、ビジネスエコノミストを米国の The National Association for Business Economics (NABE) の定義に従い、「職場で経済学を使う人」と定義する。

次に、この定義に即して中央銀行におけるビジネスエコノミストの職務について、具体的な仕事をあげながら説明する。

第三に、中央銀行におけるビジネスエコノミストの顧客は、政治家、市場関係者、金融の実務家、学者、一般市民のみならず、中央銀行の経営層であることを説明する。

第四に、中央銀行におけるビジネスエコノミストが外部に対して行う情報発信の性質は、その職務と顧客の性質を反映して、学者が学術的な観点から行う情報発信の性質とは異なりうることを、(1) 「量的・質的金融緩和」 + 「マイナス金利」 + 「長短金利操作」の組み合わせの評価、(2) 市場機能への評価、(3) 実効実質為替相場への評価、(4) 金融緩和の限界への評価、といった具体例を通して説明する。

後に、ビジネスエコノミストと、学界のエコノミストが、今後の金融政策運営に対してどのように貢献できるか、その可能性について論じる。